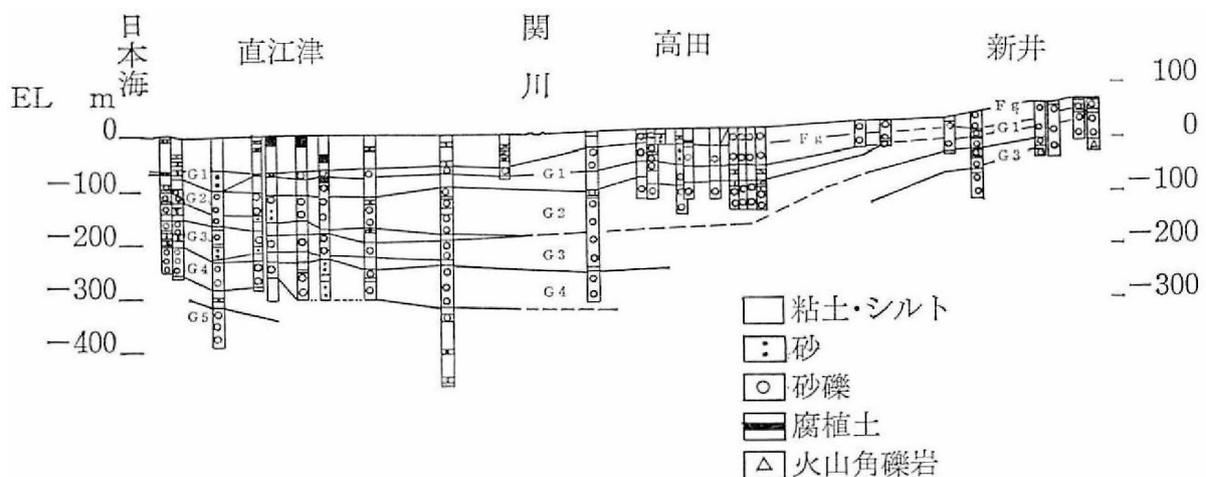


地形・地質

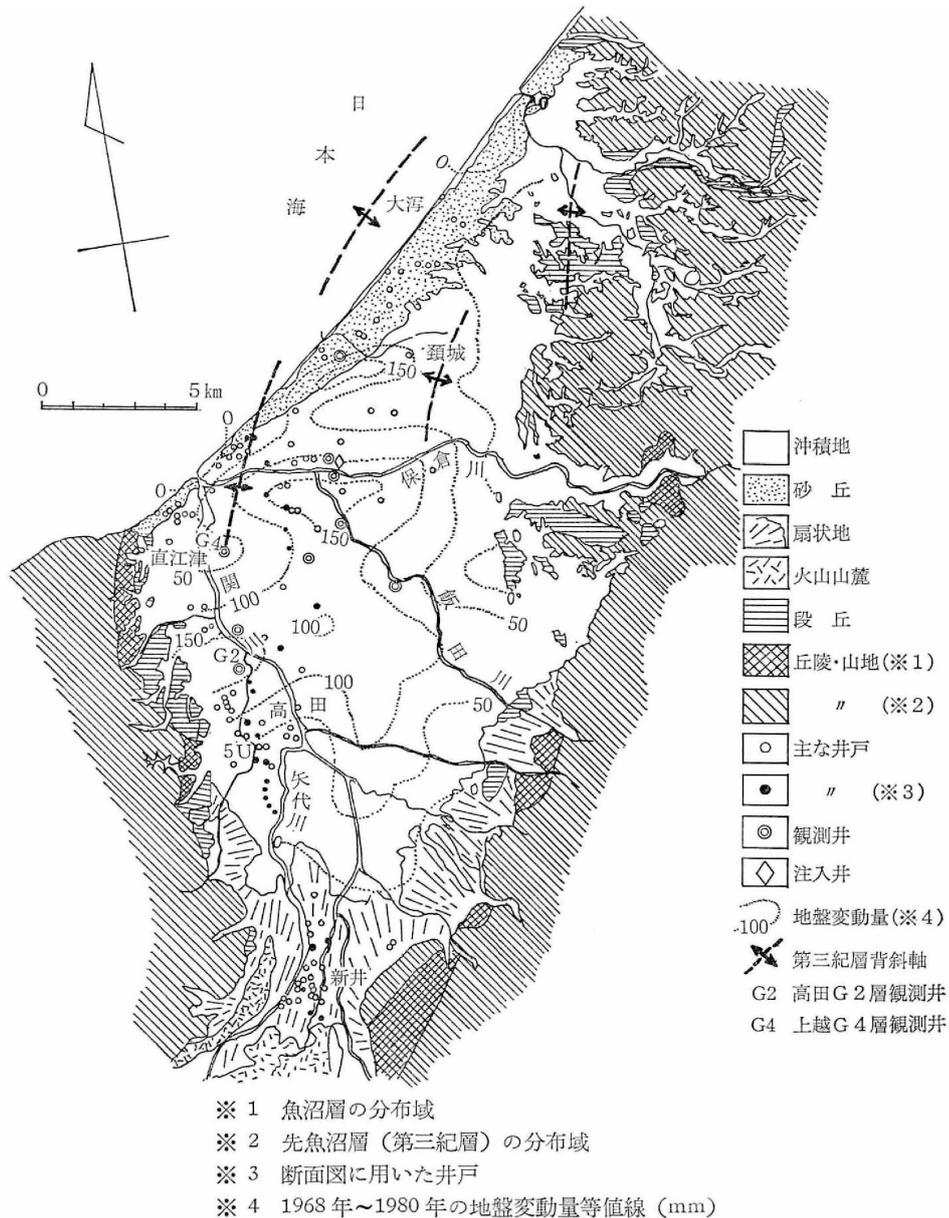
高田平野は新潟県の南西部に位置します。周囲は丘陵・山地で、その縁には段丘が形成され、平野の南部には扇状地が発達しています。海岸に沿って砂丘が発達し、その背後は低平地となっています。

地下水

平野地下には厚さ 300~400m の厚い洪積層があり、その基盤は第三紀層です。洪積層は G2 層から G5 層までの礫層を挟み、この層が帯水層となっています。旧新井市は扇状地の頂部に位置し、深さ 20m までの浅い地下水に恵まれています。



高田平野の地質断面図



高田平野の地形区分と井戸位置図

出典 日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記のWeb ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）